

2001年～13年9月の13年間で

JRと民鉄の脱線事故153件

JRの脱線事故

	件数	営業 ^{キロ}	営業1000 ^{キロ} あたり件数
JR北海道	8	2499	3.0
JR東日本	22	7512	2.9
JR東海	3	1982	1.5
JR西日本	12	5012	2.3
JR四国	1	855	1.1
JR九州	5	2273	2.1
JR貨物	12	8292	1.4

国土交通省資料から

線路の異常を放置した
ことによる脱線事故がJ
R北海道で起きました
が、JRと民営鉄道(民
鉄)をあわせた2001
年から13年9月までの
「脱線」事故が、153
件ののぼることが分か

ました。JRの件数では
JR東日本の22件が最も
多く、営業^{キロ}(営業距離)
あたりで比較するとJR
北海道が一番多くなっ
ています。

日本の福知山線脱線事故
(死亡者107人、負傷
者562人)以外にも、
「脱線」事故の死亡者は
6人、負傷者は240人
にのぼります。

「脱線」事故153件
のうち、保線的人為的ミ
スや自然災害とは異な
る、踏切内に自動車が進
入した踏切障害が42件
(27%)。

原因を見ると、まくら
木の腐朽により、まくら
木を止める犬くぎの支
持力が低下、線路を分
岐させる分岐器系のト
ラブル、運転手のブレ
ーキ操作ミスなど人為
的なものや、地震、土
砂、落石、雪崩など自然
環境に起因するものがあ
ります。

国土交通省の運輸安全
委員会の統計によるも
の。鉄道事故等報告規則
によると、列車の「衝突」
・「脱線」・「火災」な
どの事故が発生すると、
鉄道事業者は運輸局に報
告し、運輸安全委員会が
調査に乗り出します。

この13年間で、衝突事
故は5件、火災は12件
で、「脱線」事故が突出し
ています。05年のJR西

JRの「脱線」事故で
残り111件の内訳を
見ると、JR6社とJR
貨物(営業^{キロ}計約2万8
400^{キロ})計63件、民鉄
(同約6900^{キロ})48件
でした。

この13年間で、衝突事
故は5件、火災は12件
で、「脱線」事故が突出し
ています。05年のJR西

JRの「脱線」事故で

原因を見ると、まくら
木の腐朽により、まくら
木を止める犬くぎの支
持力が低下、線路を分
岐させる分岐器系のト
ラブル、運転手のブレ
ーキ操作ミスなど人為
的なものや、地震、土
砂、落石、雪崩など自然
環境に起因するものがあ
ります。